

- 東浦町では、森林環境譲与税を主に木材利用に充てていく。
- 令和元年度においては、以下の取り組みにより、木造公共建築物の整備等を行った。
 - 小学校で使用する下駄箱に地元産木材製品を導入した。
 - 令和2年度においても、引き続き木製下駄箱の導入を行っていく。

□ 事業内容

1 学校への木材備品導入

- 愛知県産材を活用し、小学校へ木製下駄箱を導入。

【事業費】1,938千円（全額譲与税）

【実績】木材使用量 26.686³



□ 工夫・留意した点

- 地元産木材（あいち認証材）を利用した。

□ 基礎データ

①令和元年度譲与額	1,938千円
②私有林人工林面積（※1）	27.10ha
③林野率（※2）	5.1%
④人口（※3）	49,230人
⑤林業就業者数（※4）	1人

※1：「森林資源現況調査（林野庁、H29.3.31現在）」より、

※2：「2015農林業センサス」より、※3、4：「H27年国勢調査」より